

## 協議会の活動

## 活動紹介

平成30年12月20日に「Fw:東北Weekly vol.26 東北発！パラスポーツから生み出す共生社会」を開催しました。

2018年12月20日のFw:東北Weeklyは日本財団パラリンピックサポートセンターが主催するプログラム「あすチャレ！Academy」を開催する特別回となりました。

最初に復興庁における復興五輪に向けた取り組みについて簡単に担当の説明いただいた後、遠野市民センター生涯学習スポーツ課の倉内泰彦さんから遠野市における取組について紹介頂きました。

※岩手県遠野市は、パラリンピックでのブラジルのホストタウンとして登録されており、視覚障がい者サッカーブラジル代表チームとの交流や、ブラインドサッカーの体験会などを通じて、障がいに対する理解を深めています。

その後は、パラリンピックやパラスポーツを題材に障がい者の「リアル」を聞き、学び、共に考える「あすチャレ！Academy」のプログラムを行いました。

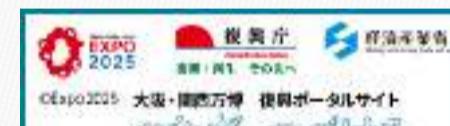
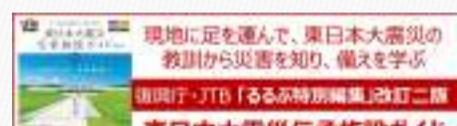


パラ・パワーリフティング選手のマクドナルド山本恵理さんを講師にお迎えし、パラリンピックの歴史や、山本さんの体験談なども交えながらお話を頂きました。

視覚障がい、聴覚障がい、四肢障害というそれぞれの障がいについて、どのように手助けすれば良いか、二人一組となって体験し、具体的に学ぶ機会となりました。

最後に参加者には「修了証」が渡され、パラリンピックやパラスポーツの魅力、そして人とのコミュニケーションを改めて学ぶ貴重な機会となりました。

一覧に戻る



## ▶新しい東北とは

- ・協議会の概要
- ・協議会の活用例
- ・設立趣意書
- ・設立人発起人名簿・御挨拶
- ・会員名簿
- ・3つの分科会
- ・運営要綱
- ・ロゴ・リンクバナー
- ・facebookページ

## ▶支援情報

- ▶会員募集・会員情報の変更
- ▶分野別ポータル
- ▶これまでの取組・活動
  - ・連携支援制度・セミナー制度
  - ・「新しい東北」交流会
  - ・「新しい東北」情報発信事業
  - ・新しい東北×究極のお土産
  - ・「新しい東北」キッチン
  - ・共創力で進む東北プロジェクト
  - ・ビジネス創業支援事業
  - ・復興ビジネスコンテスト
  - ・関係人口増加プロジェクト事業
  - ・東日本大震災10年目企画
  - ・10年を迎えた思い

## ▶プレスリリース

- ▶会員の方へ（申請様式等）
- ▶メールマガジン登録/解除
- ▶ご利用にあたって
- ▶プライバシーポリシー

## ▶よくある質問

- ▶サイトマップ
- ▶お問い合わせ